

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

| | | | |
|-------------|---------|--------------|-----------|
| チーム名 | 第 2 チーム | 担当課名 | 子育て支援課 |
| 事業番号 | 2-12 | 事務事業名 | 児童プール運営事業 |

| | |
|-------------|------------------|
| 判定結果 | 現 行 ど お り |
|-------------|------------------|

【結果内訳】

| 判 定 | | 判 定 理 由 | |
|------|------------|---------|---|
| 選択人数 | 区 分 | 選択人数 | 項 目（複数選択可） |
| 1 | 不要 (廃止) | | ① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。 |
| | | | ② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。 |
| | | | ③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。 |
| | | 1 | ④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。 |
| | | | ⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。 |
| | | | ⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。 |
| | | | ⑦ その他 |
| 2 | 見直しが必要 | 1 | ① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。 |
| | | 1 | ② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。 |
| | | | ③ 他の事業との統合を検討すべきである。 |
| | | 1 | ④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。 |
| | | 1 | ⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。 |
| | | | ⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。 |
| | | | ⑦ その他 |
| 3 | 現行どおり | | 現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。 |
| 0 | 拡充が必要 | | ① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。 |
| | | | ② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。 |
| | | | ③ その他 |

【判定人からのコメント】

| ○「現行どおり」とした判定人の主なコメント | ○その他の判定人の主なコメント |
|--|---|
| ① 施設の建て替えが必要になった場合、継続するかどうかを検討して欲しい。 ② 子どもにとっての遊び場の確保は必要だと考える。ますますの利用者数の増加に努めていただきたい。 | ③ 経費がかかりすぎるので、利用料を取るなどの受益者負担金も考えるべき。 ④ 安全面からも監視する人の手立ては欠かせない。かと言って、負担面から現状の維持が適当かどうかは疑問である。学校での代替を含め児童プールの数の削減を考えていく必要がある。 |